

## [039] 九州大学東洋史論集表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/25874>

---

出版情報：九州大学東洋史論集. 39, 2011-05-01. 九州大学文学部東洋史研究会  
バージョン：  
権利関係：

## 「九州大学東洋史論集」 投稿規定

本誌に論説、研究ノートなどを掲載ご希望の方は、下記の要領にてご投稿下さい。

- 1 「執筆要領」原稿は、以下の要領に従ってご投稿下さい。  
原稿の基準枚数は、論説、研究ノートともに六〇〜八〇枚程度、批評と紹介四〇枚程度（いずれも四〇〇字詰め原稿用紙換算）。
- 2 「投稿原稿の形式」原稿は、テキスト文書、ワード文書、あるいは一太郎文書のいずれかの形式で、添付ファイルとしてご投稿いただくのを原則とします。  
(宛先 ykawa@lit.kyushu-u.ac.jp)  
投稿原稿に、特別な書式設定は指定いたしません。図表類は、そのまま版下として使用できるものを当研究会まで、別途郵送してください。(宛先 〒812-8581 福岡県福岡市東区箱崎六一一九一 九州大学文学部内 九州大学東洋史研究会)
- 3 「締め切り」毎年十二月末日
- 4 「採否の通知」投稿原稿は編集委員会にて審査されます。審査結果は、翌年二月末日までに、投稿者へ通知いたします。
- 5 「掲載負担金」掲載にあたっての負担金はありません。
- 6 その他ご不明の点は、右記アドレスまでお問い合わせ下さい。

## 編集後記

本号には、漢代1、六朝隋唐2、宋元1、明清2の計六編の論考を掲載することができました。

岡田和一郎氏は現在、京都府立大学博士後期課程に在学されており、北朝史を中心として精力的な活動を展開している気鋭の研究者です。陳波氏は以前、交換留学生として本学に在学し、現在は中国復旦大学の博士后生（有給のポスドクター）として元朝研究に邁進しています。山本進氏は皆様よく御存知のように、北九州市立大学においてご活躍です。

植松慎悟、稲住哲朗、沈玉慧ら諸氏は現在、本学の博士後期課程に在学中です。宜しくご検討頂きますようお願い申し上げます。

(戸川)

## 九州大学東洋史論集

### 第三十九号

平成二十三年四月三十日 印刷

平成二十三年五月一日 発行

編集兼 九州大学文学部

発行者 **東洋史研究会**

〒八二一八五八一

福岡市東区箱崎

六一一九一一

電話 〇九三六四二二三〇

HP <http://www.lit.kyushu>

[t.u.ac.jp/his\\_ori/](mailto:t.u.ac.jp/his_ori/)

代表者 川本芳昭

印刷所 城島印刷株式会社

福岡市中央区白金

二一九一六